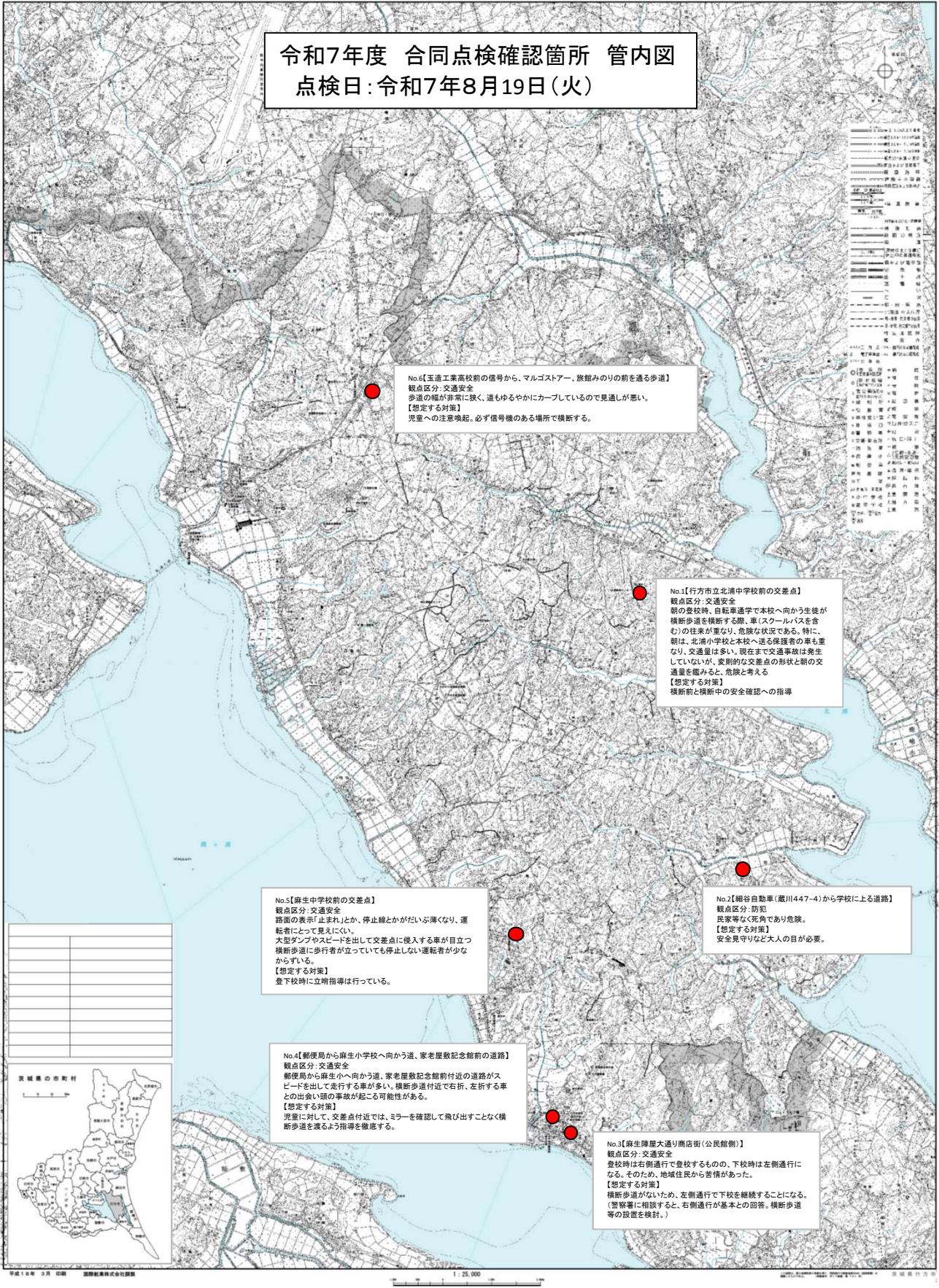


令和7年度 合同点検確認箇所 管内図  
点検日: 令和7年8月19日(火)



No.6【玉造工業高校前の信号から、マルゴスター、旅館のりの前を通る歩道】  
観点区分: 交通安全  
歩道の幅が非常に狭く、道もゆるやかにカーブしているので見通しが悪い。  
【想定する対策】  
児童への注意喚起。必ず信号機のある場所で横断する。

No.1【行方市立北浦中学校前の交差点】  
観点区分: 交通安全  
朝の登校時、自転車通学で本校へ向かう生徒が横断歩道を横断する際、車（スクールバスを含む）の往来が重なり、危険な状況である。特に、朝は、北浦小学校と本校へ送る保護者の車も重なり、交通量は多い。現在まで交通事故は発生していないが、変則的な交差点の形状と朝の交通量を鑑みると、危険と考える  
【想定する対策】  
横断前と横断中の安全確認への指導

No.5【麻生中学校前の交差点】  
観点区分: 交通安全  
路面の表示「止まれ」とか、停止線とかがたいが薄くなり、運転者にとって見えにくい。  
大型ダンプやスピードを出して交差点に侵入する車が目立つ横断歩道に歩行者が立っていても停止しない運転者が少なからずいる。  
【想定する対策】  
登下校時に立哨指導は行っている。

No.2【稲谷自動車(蔵川447-4)から学校に上る道路】  
観点区分: 防犯  
民家等々死角であり危険。  
【想定する対策】  
安全見守りなど大人の目が必要。

No.4【郵便局から麻生小学校へ向かう道、家老屋敷記念館前の道路】  
観点区分: 交通安全  
郵便局から麻生小へ向かう道、家老屋敷記念館前付近の道路がスピードを出して走行する車が多い。横断歩道付近で右折、左折する車との出合い頭の事故が起こる可能性がある。  
【想定する対策】  
児童に対して、交差点付近では、ミラーを確認して飛び出すことなく横断歩道を渡るよう指導を徹底する。

No.3【麻生陣屋大通り商店街(公民館側)】  
観点区分: 交通安全  
登校時は右側通行で登校するもの、下校時は左側通行になる。そのため、地域住民から苦情があった。  
【想定する対策】  
横断歩道がないため、左側通行で下校を継続することになる。(警察署に相談すると、右側通行が基本との回答。横断歩道等の設置を検討。)

